

# ISDN BRI 音声インターフェイスカードについて

## 目次

[概要](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[表記法](#)

[製品番号](#)

[機能](#)

[サポートされない機能](#)

[設定](#)

[プラットフォームのサポート](#)

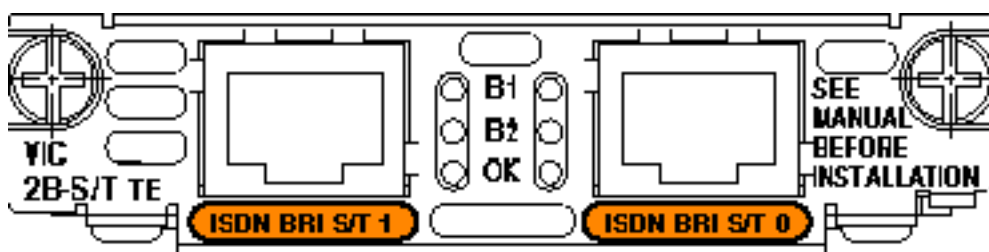
[既知の問題](#)

[アプリケーション](#)

[関連情報](#)

## 概要

VIC-2BRI-S/T-TE などの ISDN 音声インターフェイスカード (VIC) は、構内網と公衆網との接続がサポートされており、直接、PSTN (公衆電話交換網) および PBX、PABX (構内交換機) に接続できます。



## 前提条件

### 要件

このドキュメントに関する固有の要件はありません。

### 使用するコンポーネント

このドキュメントでは、下記の ISDN BRI VIC を取り上げています。

- VIC-2BRI-S/T-TE
- VIC-2BRI-NT/TE
- VIC2-2BRI-NT/TE

## 表記法

ドキュメント表記の詳細は、『[シスコテクニカルティップスの表記法](#)』を参照してください。

## 製品番号

製品番号	説明
VIC-2BRI-S/T-TE	2 ポート ISDN BRI VIC、S/T インターフェイス、Terminal Equipment ( TE )
VIC-2BRI-NT/TE	2 ポート ISDN BRI VIC、S/T インターフェイス、Network Termination ( NT ) または TE
VIC2-2BRI-NT/TE	2 ポート ISDN BRI VIC、S/T インターフェイス、NT あるいは TE

## 機能

次の表には、ISDN BRI VIC でサポートされている機能がリストされています。

機能	説明
音声ポート	ISDN BRI x 2 ポート ( B チャンネル x 4 )。VIC ( Voice Interface Card ) 1 枚で、4 チャンネルの音声コールをサポート。
ISDN インターフェイス	ISDN BRI S/T RJ-45
接続	<b>VIC-2BRI-S/T-TE</b> : TE ( Terminal Equipment ) の ISDN インターフェイスを提供します。CO スイッチ ( 局用交換機 )、または NT ( Network Termination ) を提供する PBX と接続可能。この VIC に ISDN 電話やファックスを接続することはできません ( それには、NT を実装する必要があります )。 <b>VIC-2BRI-NT/TE</b> : TE または NT を提供します。 <b>VIC2-2BRI-NT/TE</b> : TE または NT を提供します。ネットワーク側あるいはユーザ側として、公衆網としての PBX やキーシステムに接続 ( ISDN 音声 BRI )。特許出願中のフレキシブルなレイヤ 2 ( L2 ) およびレイヤ 3 ( L3 ) コンフィギュレーションをサポート。
ISDN スイッチタイプ	すべての Cisco IOS(R) でサポートされている、全ての ISDN BRI Switch Type に対応。

VIC2-2BRI-NT/TE は同様の機能の古いカードを置き換えるハードウェアによる新世代の VIC であり、製造でのコンポーネントの問題が解消されています。これらの BRI カードでは新機能も導入されており、これにより、必要な Stock Keeping Unit ( SKU ) 数が削減されています。

VIC2-2BRI-NT/TE は NM-HD-1V、NM-HD-2V、NM-HD-2VE でサポートされており、一方、VIC-2BRI-S/T-TE と VIC-2BRI-NT/TE は、現在、NM-1V/2V でサポートされています。

## サポートされない機能

ISDN BRI VIC ではサポートされていない機能を次に示します。

- ISDN 付加サービス
- B チャンネル上のデータ コール
- Group 4 ( G4 ) ファックス ( ISDN デジタル ファックス )
- D チャンネル上のコール
- NM-1Vに VIC-2BRI-S/T-TE を搭載した場合、コールは2 チャンネルまでとなります。2 つ目の BRI ポートはシャットダウンされます。
- NM-2V で VIC-2BRI-S/T-TE を使用する場合に発信できるのは、4 コールになります。2 つ目のスロットに別の VIC がある場合は、VIC-2BRI-S/T-TE の 2 つ目の BRI ポートはシャットダウンされます。
- ISDN BRI の VIC は、別の交換機との接続に対してだけサポートされます。(例えば、PBX または PSTN など)。ISDN BRI 電話との接続はサポートされていません。

## 設定

ISDN パラメータは、データ用の ISDN BRI インターフェイスと同じように設定します。

注: 音声ネットワーク モジュール上の DSP ( Digital Signal Processor ) に音声コールをルーティングするためには **isdn incoming-voice modem** コマンドが必要です。このコマンドの詳細は、『[isdn incoming-voice modem](#)』を参照してください。

Cisco IOS ソフトウェアの音声機能の設定については、『[Cisco 3600 シリーズでの VoIP](#)』を参照してください。

注: Cisco IOS ソフトウェアでは、**voice-port <slot>/<VIC slot>/<unit>** グローバル設定コマンドを発行して、音声ポート パラメータを設定します。

Cisco ルータで VoIP の設定に使われるコマンドは、次の表に示されているルータ プラットフォームでほとんど共通です。

Catalyst 4000 で Catalyst OS ( CatOS ) の音声機能を設定するには、『[音声インターフェイスの設定](#)』を参照してください。

## プラットフォームのサポート

C i s c	1751 、 1760 3	2600	2600 XM/2 650X M	3620 <sup>4</sup> 、 3640 <sup>2</sup>	3660 <sup>2</sup>	2691 、 3725 、	V G 2 0
------------------	------------------------	------	---------------------------	--	-------------------	------------------------	------------------

IOSサポート						3745	0
VIC=2 BRIS/ITE 2ポート ISDN BRVIC、S/TA インターフェイス、TE	サポート対象外	12.0(2)XD、 12.0(3)T、 12.0XK、 12.1(1)、 12.1(1)T、 12.2(1)、 12.2(2)T、 12.2(2)XT、 12.2(11)YT、 12.3(1)	すべてのCisco IOSソフトウェアバージョン		12.0(7)XK、 12.1(1)T、 12.1(5)YB、 12.1(5)YD、 12.2(1)、 12.2(2)T、 12.2(2)XT、 12.2(11)YT、 12.2(15)ZJ、 12.3(1)、 12.3(2)T	全てのバージョン	すべてのCisco IOSソフトウェアバージョン
V	全て	12.1(3)X	12.2(	12.1(3)XI	12.1(3)XI	12.2(	1

<a href="#">I</a> <a href="#">C</a> <a href="#">=</a> <a href="#">2</a> <a href="#">B</a> <a href="#">R</a> <a href="#">I</a> <a href="#">N</a> <a href="#">I</a> <a href="#">T</a> <a href="#">I</a> <a href="#">E</a> 2 ポート ISDN BRI VIC、S/T インターフェイス、NT、TE	のバージョン	I、 12.1(5)T 、 12.1(5)Y B、 12.1(5)Y D、 12.2(1) 、 12.2(2)T 、 12.2(2)X T、 12.2(11) YT、 12.3(1)	8)T1 、 12.2(11)T 、 12.2(11)YT 、 12.2(12)、 12.2(15)ZJ 、 12.3(1)、 12.3(2)T	、 12.1(5)T 、 12.1(5)Y B、 12.1(5)Y D、 12.2(1) 、 12.2(2)T 、 12.2(2)X T、 12.2(11) YT、 12.2(15) ZJ、 12.3(1)	、 12.1(5)T 、 12.1(5)YB 、 12.1(5)YD 、 12.2(1)、 12.2(2)T 、 12.2(2)XT 、 12.2(11)Y T、 12.2(15)Z J、 12.3(1)	11)Y T、 12.2(13)T 、 12.2(15)Z J、 12.3(1)、 12.3(2)T 、 12.3(4)XD	2. 1(5) T 、 1 2. 2(1) 、 1 2. 2(2) T 、 1 2. 3(1)
<a href="#">V</a> <a href="#">I</a> <a href="#">C</a> <a href="#">=</a> <a href="#">2</a> <a href="#">B</a> <a href="#">R</a> <a href="#">I</a> 2	12.2(15)Z L、 12.3(2)XA 、 12.3(2)XC 、	サポート対象外	12.2(15)ZJ 、 12.3(4)T	12.2(15)ZJ、 12.3(4)T ( Cisco 3620.4ではサポートされていません )	12.2(15)Z J、 12.3(4)T	12.2(15)Z J、 12.3(4)T 、 12.3(4)XD	サポート対象外

<b>NIIE</b> 2ポ ー ト IS DN B R I V I C 、 S / T イン タ ー フェ イ ス 、 N T 、 T E	12.3( 2)XE 、 12.3( 4)T 、 12.3( 5)						
---	--	--	--	--	--	--	--

<sup>1</sup> 音声サポートには、1700 シリーズ ルータでは Cisco IOS ソフトウェア音声機能セット、2600/3600 シリーズ ルータでは Cisco IOS ソフトウェア PLUS 機能セットが必要です。

<sup>2</sup> 3631 ルータでは音声サポートはありません。

<sup>3</sup>Cisco 1750 ルータ プラットフォームでは BRI VIC はサポートされていません。

<sup>4</sup>Cisco 3620 シリーズ ルータでは VIC2-2BRI-NT-TE カードはサポートされていません。

## **既知の問題**

このセクションでは、BRI VIC に関する既知の問題をいくつか取り上げています。

BRI 音声インターフェイスの設定時に、次のエラー メッセージを受け取ります。

%C542-1-INSUFFICIENT\_DSPS: VNM(1), cannot support all voice channels on VICs.

VIC-2BRI-S/T-TE には音声ネットワーク モジュールが処理できるよりも多くの B チャンネルを置けることが、この原因です。NM-1V には DSP が 2 つ備わっているので、2 つの音声コールを処理できます。NM-2V には DSP が 4 つ備わっているので、4 つの音声コールを処理できます。これについての詳細は、[エラーメッセージデコーダ \(登録ユーザ専用\)](#) でエラーメッセージ [%C542-1-INSUFFICIENT\\_DSPS \(登録ユーザ専用\)](#) を参照してください。一部ツールについては、ゲスト登録のお客様にはアクセスできない場合がありますことを、ご了承ください。

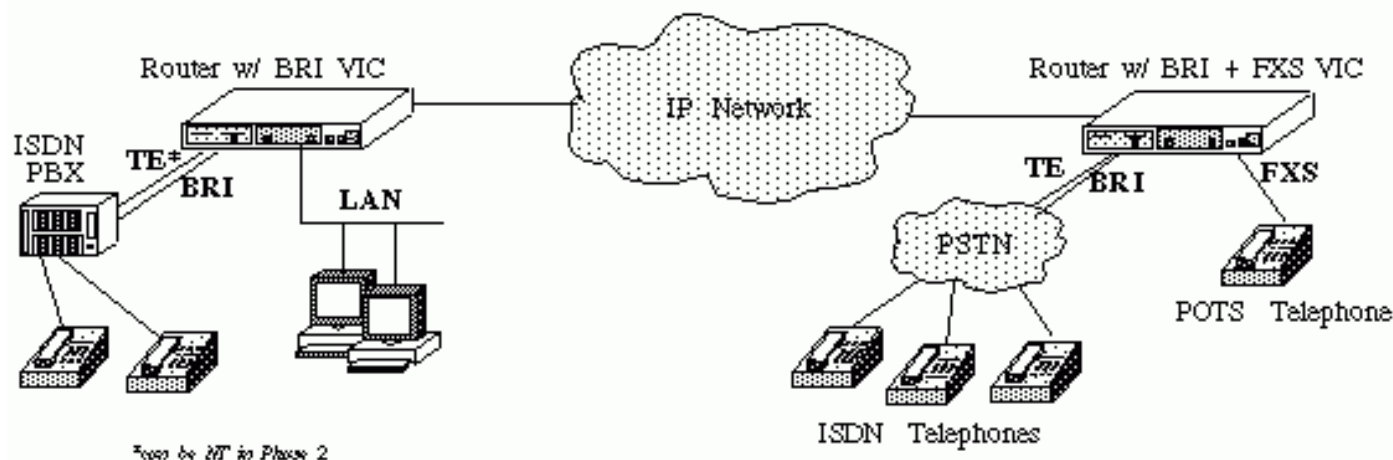
もう 1 つの既知の問題は、Cisco Bug ID [CSCdv00152 \(登録ユーザ専用\)](#) によるものです。一部ツールについては、ゲスト登録のお客様にはアクセスできない場合がありますことを、ご了承ください。

BRI ポートの CLI で `compand-type a-law` コマンドがありません。

このバグは、の北米地域での使用を制限していました。誤ったコンパンドデコーディングが適用されて音声のひずみが発生するためです。この不具合は Cisco IOS ソフトウェア リリース 12.2(2) と 12.2(3)T で発生し、12.2(5) と 12.2(8)T のリリースで解決されています。

## [アプリケーション](#)

次の例には、BRI VIC の応用例の 1 つが示されています。BRI VIC を直接 PSTN や ISDN PBX に接続できることを確認してください。



注: 提供されている Cisco IOS ソフトウェア リリースは、通常はその問題となっているプラットフォーム、モジュール、機能をサポートするための、最低限のものになっています。機能、モジュール、インターフェイスカード、またはシャーシをサポートする Cisco IOS ソフトウェアのリリースを網羅したリストは、[Software Advisor \(登録ユーザ専用\)](#) ツールを参照してください。

注: この文書で取り上げるコマンドの詳細は、[Command Lookup ツール](#) を参照してください ([登録ユーザのみ](#))。

## [関連情報](#)

- [ISDN BRI ボイス モジュールとボイス インターフェイスカードの ISDN BRI NT/TE インターフェイスの設定](#)

- [ネットワーク側の ISDN BRI 音声インターフェイス カードの設定](#)
- [show isdn status コマンドを使用した BRI のトラブルシューティング](#)
- [音声に関する技術サポート](#)
- [音声とユニファイド コミュニケーションに関する製品サポート](#)
- [Cisco IP Telephony のトラブルシューティング](#)
- [テクニカルサポートとドキュメント - Cisco Systems](#)